

## 令和 8 年会計調査対象浴場の選定条件

会計調査の対象は、次の条件を備える浴場から 40 浴場程度を選定する。

- 1 燃料 液体燃料（重油・廃油）、電気、ガス若しくはソーラーの専用又はそれらの併用であること。
- 2 排水 公共下水道であること。
- 3 用水 上水専用又は上水井水併用であること。  
原則として、併用比率は上水 50% 以上とする。
- 4 収入階層 入浴料金収入が 1,100 万円以上 2,600 万円未満であること。

## 会計調査対象浴場 該当浴場数

燃料条件			排水条件			用水条件			入浴料金収入条件		
	軒数	割合		軒数	割合		軒数	割合		軒数	割合
「雑燃」 使用	56	17.4%	公共下水道	56	17.4%	井水のみ	13	4.0%	1,100万円 未満	17	18.3%
						上水 1%～49%	24	7.5%			
						上水 50%～100%	19	5.9%			
			その他	0	0.0%	井水のみ	0	0.0%			
						上水 1%～49%	0	0.0%			
						上水 50%～100%	0	0.0%			
「雑燃」 不使用	265	82.6%	公共下水道	262	81.6%	井水のみ	71	22.1%	1,100万円 以上 ～ 2,600万円 未満	44	47.3%
						上水 1%～49%	98	30.5%			
						上水 50%～100%	93	29.0%			
			その他	3	0.9%	井水のみ	2	0.6%			
						上水 1%～49%	1	0.3%			
						上水 50%～100%	0	0.0%			
計	321	100.0%	計	321	100.0%	計	321	100.0%	計	93	100.0%

※令和 7 年公衆浴場基本調査から作成

※割合は小数点以下第 2 位を四捨五入しているため、合計が必ずしも 100 とはならない